



# ネリーズ通信

第21号 2021年12月



編集発行責任者 社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会

## ネリーズ紹介No.18

ネリーズは日々の暮らしの中で、近隣の方たちとつながっていくことで、ゆるやかに見守りあい、誰にとっても暮らしやすい地域づくりを目指している地域の皆さんです。

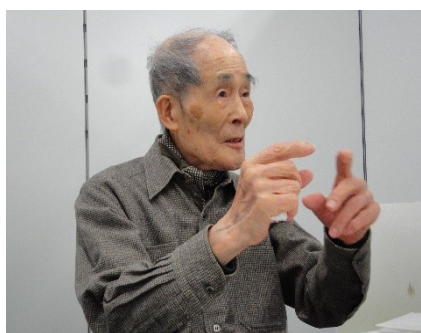
～何事にも誠意をもってあたいたい～

練馬地区 福井 修さん



知人の方が描かれた福井さんです

福井さんは御年97歳！頭も身体も積極的に動かすことが大事とオンライン開催のネリーズ懇談会に参加したり、環境問題などにも目を向け研修会に参加したり、毎日用事をつくって出かけるようにしているそうです。そんな元気な福井さんにお話を伺いました。



家族に大黒柱は作らず、幼いころから自助・自立の精神を常に意識しながら生活をしてきました。また、手に職をつけるために建築関係の仕事につき、つながりを大切にして仕事をしてきました。仕事を辞めてから練馬に引っ越してきましたが、練馬では周りの人によくしてもらっています。絵を描くのが好きで、描いたものを持参してでかけ、いろいろな場面で絵を渡すと次に外で会ったときに自然とあいさつや会話ができるようになりました。先日もバスの中で席を譲ってくださった方にお礼に絵をお渡ししたらとても喜ばれました。

町に出かけ子どもたちにルールを守ることを伝えたり、頑張っている人は応援したくなり、一緒にお茶を飲んでお話ししたりもしています。何事も誠意をもって事にあたっていけばどこでも通用すると思い、人とのつながりを大切にしながらこれからも生活していきたいです。



(福井さんの描かれた絵です)

福井さんとお話しをして心が温かくなり優しい気持ちになりました。年齢を感じさせず、ご自身のペースでできることをされている福井さん。福井さんが描かれた絵からも元気をいただけます。生き生きと生活し、人とのつながりを大切にされる福井さんはまさにネリーズです。



## 私の一枚 ～ネリーズかるた～

「よろしくね！」声をかけあおう！  
よ ご近所さん

読み札の作者エピソード：  
お隣さん、ご近所さんに「よろしくね！」と声かけてみませんか。お互いにきつと安心できると思いますよ。

ネリーズかるたとは...  
ネリーズになって気づいたことなど、ネリーズ懇談会などで教えていただいたエピソードをもとに、標語や絵もネリーズの皆さんにご協力いただき作成されたかるたです。

「私の一枚」選者も募集中です！！

## 練馬の木内さんが選んだ一枚

誰でも理解しやすい文言で、温かみを感じる。老若男女が含まれ、家族的で、一人ひとりが微笑している。それぞれの豊かな表情、アットホームな感じが良い！



# 今後の **ネリーズ** 懇談会の予定

久しぶりの  
対面です!!

コロナ禍で開催したオンライン懇談会では、新しい出会いがありました。そんな中、改めてみなさんに直接お会いしたいと思い、久しぶりに対面での懇談会を開催することになりました。会場は、不登校の子どもたちの居場所づくりをしている『なゆたふらっと』です。今回は、初の試みとして、オンラインでの傍聴参加も募集します。「懇談会」って、何をやっているの？まずは、ちょっと懇談会の様子を見てみようかな」と思っていられる方、傍聴での参加をしてみませんか？

12月10日の様子 →



- 日 時**：①令和 終了しました (金) 12:30～14:00  
 ②令和4年 1月21日 (金) 12:30～14:00  
 ③令和4年 2月 9日 (水) 12:30～14:00

**会 場**：なゆたふらっと  
 練馬区石神井町1-24-6 原田ビル3階  
 (会場は、急な階段での移動となります。)

**内 容**：なゆたふらっとの活動紹介と懇談

**申込先**：電話 03-3995-7796 (白百合福祉作業所)  
 FAX 03-3994-1224  
 メール info@neri-shakyo.com

## 申込み方法

### ★会場での参加をご希望の方★

電話かFAXで以下をお知らせください。

- ①件名「ネリーズ懇談会申込み」
- ②氏名、③年代、④電話番号、⑤参加を希望される日にち

### ☆オンライン傍聴をご希望の方☆

メールにて以下の内容を書いてお申込みください。

- ①件名「ネリーズ懇談会申込み」
- ②氏名、③年代、④電話番号、⑤Zoom招待のメールアドレス、⑥参加を希望される日にち

## ネリーズほっこリエピソード

街で見かけた、嬉しかった、笑顔・  
幸せになれた、これもネリーズかな？

最近、重い買い物が出来にくくなりました。ある日、米の補充でスーパーへ行きました。初めてシルバーカーを持っていきましたが、自分では開くことが出来ませんでした。困っていたところ、4人の方が声をかけてくださり、総がかりで開いてくれました。人々の好意にふれてとても嬉しかったです。(早宮マンマさん)



登校見守りをしていると、かわいい小学生が手のひらを広げて『みて、おじさん』と声をかけてきた。小さな手のひらにダンゴ虫がいるのを見つけて『かわいい』。いつでも、子どもにとってアイドルはダンゴ虫。どちらもかわいいアイドルです。(桜台のおやじさん)



夕方、信号機のない横断歩道手前でトラックが止まっていた。ふと見ると白杖を持っている方が横断歩道を渡ろうとしていたので、お声がけして一緒に渡りました。待っていた運転手に会釈をしようと振り向いたら、マスクの上の目が微笑んでいるようで、軽く手を挙げて『サンキュー』と言っている様に見えました。若いのにクラクションも鳴らさず待っていて『アリガトウ』の気持ちになりました。(豊玉南のフィネスさん)



近くのコンビニに行くとき『ちゃんとお飯食べた？』などみんな声をかけてくれる。公園で小学生と話をしたり、帰って来るのが遅くなる小学生がいると心配になる。みんなの声を聞くと楽しいから隣の家が静かだと寂しい。いつも挨拶だけしかできないけれど、こういう世の中だからこそ挨拶は大切だと思う。(早宮のトミーさん)



### ◆お問合せ◆

社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会  
〒176-0012

練馬区豊玉北 5-14-6 新練馬ビル 5 階

<https://www.neri-shakyo.com/>

E-mail/info@neri-shakyo.com

TEL 03-3992-5600

FAX 03-3994-1224



ほっこり暖めてくださるようなエピソードをいただきありがとうございます。  
すべてのエピソードが掲載できず申し訳ございません。  
メールでも受け付けています☑  
お気軽に投稿ください! お待ちしております!!

